

抗原検査とはウイルスのもつ特徴的なたんぱく質（抗原）を調べる検査です。

検体内の抗原がどのくらいあるのかを調べる（抗原定量検査）と検体内に抗原があるかどうかを調べる（抗原定性検査）があります。

PCR検査との違いは以下になります。

検査種類	抗原定性検査	抗原定量検査	P C R検査
○調べるもの	ウイルスを特徴づけるたんぱく質（抗原）	ウイルスを特徴づけるたんぱく質（抗原）	ウイルスを特徴づける遺伝子配列
○精度	検出には、一定以上のウイルス量が必要	抗原定性検査より少ない量のウイルスを検出できる	抗原定性検査より少ない量のウイルスを検出できる
○検査実施場所	検体採取場所で実施	検体を検査機関に搬送して実施	検体を検査機関に搬送して実施
○判定時間	約30分	約30分+検査機関への搬送時間	数時間+検査機関への搬送時間